

○第1回松本市基幹博物館施設構想策定委員会

何について	指摘事項の内容	指摘に対する事務局の考え			施設構想素々案 反映頁・箇所
		構想との 関連	区分	備考	
考え方 展示	松本城をどう取り扱っていくか。 市民全体としてバランスをどうと るか。	→ ○	○ 構想に 反映	・市民・観光客にとっても、松本城は大 切な宝であり、大きな魅力 ・市としても「松本城を中心としたまち づくり」を標榜	37
展示	まちがどうなってきたかというこ とが通史的にみられるコンテンツ や場所が必要	→ △	△ 継続検 討	テーマ展示の中で対応	-
収蔵庫面積	想定した収蔵庫でどれだけの余裕 があるのか。 すぐに収蔵庫が満杯の状態になる のではないか。	→ ○	○ 構想に 反映	現博物館資料全てと合併地区資料の大部 分の収蔵を想定	31
収蔵庫機能	収蔵機能別に示されているが、博 物館資料の材質と対応している か。	→ ○	△ 継続検 討	資料登録継続中のため、材質別・形態別 の正確な資料の内訳点数は未把握	-
全般 収蔵	開館後のランニングコスト減への 取組み	→ △	○ 構想に 反映	導入する設備等について、初期費用だけ でなくランニングコストも踏まえて検討	30
全般 収蔵	地震への備え	→ ○	○ 構想に 反映	免震が適当	23
全般・考え方	未来のための博物館をつくるために。 市民がいかに交流し、自信を持ち、 帰ってきたい博物館にするため に。	→ ○	○ 構想に 反映	5つの各機能で実現のための方策を検討	27
全般・考え方	市域全体を見る中で、基幹博はど うあるべきか。	→ ○	○ 構想に 反映	松本まるごと博物館構想の中核施設	10
事業費	80億の建設費で、どこにどの程 度の費用をかけていくのか。	→ △	△ 継続検 討	類似施設の事例を研究しながら、基本設 計で詳細を決定	-

○第2回松本市基幹博物館施設構想策定委員会

何について	指摘事項の内容	指摘に対する事務局の考え			施設構想素々案 反映箇所
		構想との関連	区分	備考	
全般・考え方	合併以前の旧町村の文化施設の取扱いについて	→ ×	△ 継続検討	基幹博物館の機能、展示との関連から、望ましいあり方を検討	—
企画展示・特別展示	特別展示・企画展示室を1室で800㎡とした方が良いのではないか。	→ ○	○ 構想に反映	室の稼働率や汎用性も含め再検討	44
全般・考え方	災害時に対応できるようにするための、施設の耐震等災害対策条件	→ △	△ 継続検討	公共施設及び博物館施設・文化財公開施設としての最低限の耐震性能を備えるとともに、地域の防災支援も検討	—
全般・考え方	他の博物館を含めた災害時資料避難の検討	→ △	△ 継続検討	広域圏の視野を含め検討	—
全般・考え方 諸室構成	災害時の常備品倉庫をつくるか。	→ ○	○ 構想に反映	地域の防災支援の一環として検討	30
市民ギャラリー展示スペース	市民ギャラリー等からいかに中に入れてもらうかの仕組みづくり	→ △	△ 継続検討	ゾーン設定、導線について検討	—
(仮称)親子の博物縁	楽しく体感的に展示するために十分なスペースになっているか。	→ ○	○ 構想に反映	全体の(諸室)面積の中で検討	44
全般・考え方 諸室構成 サービス	市民が交流する場所にしたいとの声大きい。	→ ○	○ 構想に反映	市民交流スペースの充実を検討	47
展示	市民が(出来あがった博物館は自分に)関係ないと思うことを避けるために、展示テーマにしてもどのように(市民意見を)入れ込むか。	→ ○	○ 構想に反映	アンケートやワークショップの市民要望を精査して反映	26

常設展示	テーマ数が9つは多い。	→	○	○ 構想に 反映	テーマを再検討	38
常設展示	テーマ展示の各目玉資料は何か。	→	○	△ 継続検 討	取り上げる資料を再検討	-
常設展示	外から来た人が何を求めているかの視点があるか。音楽や映画も市の財産ではないか。	→	○	△ 継続検 討	著作権・肖像権等権利関係に配慮して検討	-
常設展示	三ガク都を標榜している中で、音楽の発信は？	→	○	△ 継続検 討	同上	-
ビジターセンター展示	ビジターセンターがなんだかよくわからない。	→	○	○ 構想に 反映	松本の今の姿を紹介展示し、松本まると博物館への導入展示に位置付け	38
常設展示	このテーマではどの範囲を取り扱っているのかが模式的にわかるものが必要では。	→	○	△ 継続検 討	常設展示のガイダンス部分で対応	-
常設展示	(頻繁に展示替えをする場合) 工事を伴わない展示替えができるのか。展示(作業)のシナリオと、展示(作業)の考え方は？	→	○	△ 継続検 討	長期休館を伴うようなリニューアル工事が頻繁に必要なにならないよう配慮	-

○第3回松本市基幹博物館施設構想策定委員会

何について	指摘事項の内容	指摘に対する事務局の考え			施設構想素々案 反映箇所
		構想と の関連	区分	備考	
サービス 諸室構成	託児の方が授乳の機会よりも多 い。諸室構成の再検討を。	→ ○	○ 構想に 反映	名称を再検討	48
サービス 諸室構成	防火措置が必要となる諸室（市民 交流室とカフェ）の一体化の検討	→ ○	△ 継続検 討	諸室全体のゾーニングの中で検討	-
サービス 諸室構成	受付とモギリの位置は離れていた 方が良い。	→ ○	○ 構想に 反映	同上	49
講堂	講堂のステージ・設備はどうする のか。	→ △	△ 継続検 討	常設のステージは不要	-
市民利用 講堂	講堂の稼働率を考慮しつつ、市民 に開放することを検討しないの か。	→ △	△ 継続検 討	市民学習の場として、可能な範囲での開 放を検討	-
全般・考え方	近在の施設の分析（Mウィングや 市美術館）	→ △	△ 継続検 討	分析中	-
市民利用 諸室構成	セミナー室のような小さな部屋が 多くあった方がいいのではない か。	→ ○	× 構想反 映なし	全体の施設機能を検討した結果、困難	-
サービス 諸室構成	ロビーやカフェの空間を一体とし て使えるか。	→ ○	△ 継続検 討	ロビー周辺・エントランスの活用方法を 検討	-
市民利用 諸室構成	市民のために必要な順番、用途と 重要性を明らかにするように。	→ ○	○ 構想に 反映	別紙参照	-

サービス	ワークショップで語られている、市民の評価に応えた対応を考えるべき。それが市民ニーズに対するサービスではないか。	→ ○	○ 構想に 反映	別紙参照	10
全般・考え方	学芸員がどうしたいのか、学芸員からこういうサービスが良いのではないかと提言をいただきたい。	→ ○	○ 構想に 反映	別紙参照	-
サービス	(学芸員の人的体制に限りがある中で) 伝える仲間を増やすことが大事ではないか。 機械機器に頼る部分があっても良いのではないか。	→ △	△ 継続検 討	・学芸員と市民学芸員の協働によるサービスの提供を検討 ・機械機器の導入についても検討	-
サービス・市民利用	博物館の資源になり得る形で、色々な市民に登場していただく仕掛けを考えてほしい。	→ ○	△ 継続検 討	現在実施中の勸館楽学対談などをより充実し、新規事業を構築	-
全般・考え方	基本計画でビジョンは示されているが、ワークショップの成果を踏まえ、これまでの博物館のどういふ所が市民にとって問題だったのか、それをうけて学芸員がこうしていこうという夢・ビジョンが必要。 その上でサービスを具体化していくことを考え、具体的に施設のこと、その規模構造に落とし込んでいってほしい。	→ ○	○ 構想に 反映	別紙参照	10
全般・考え方	埋蔵文化財に対するスタンスを示しておいてほしい。	→ △	○ 構想に 反映	基本的には、埋蔵文化財の発掘調査による記録保存	44